

# 常磐海岸新報

旬刊月三廿七  
定價 一月 二十錢  
三月 六十錢  
半年 一百二十錢  
一年 二百四十錢  
廣告 一行五十錢  
發行所 石井英次郎  
印刷所 石井英次郎  
發行所 石井英次郎  
印刷所 石井英次郎

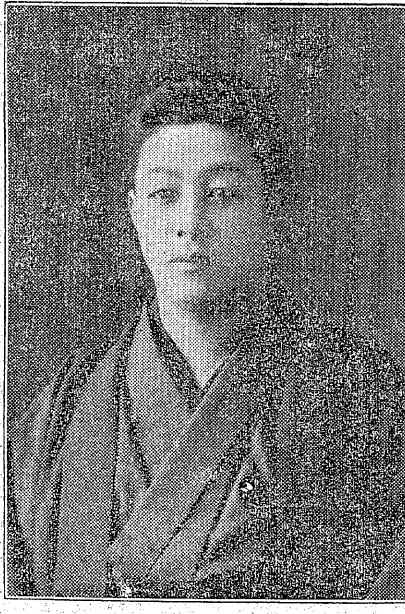
## 敢然「清き一票」の行使を斷行せよ

### 黄金の魔光と情實を一蹴し 普選をして光輝あらしめよ

普選第一回の光輝ある平町會議員選舉は、来る三十日午前六時より午後七時に至る間、平第二小學校舎(元商業校)に於て行はる。あます處後數日、この試練に雄々しくも立てる三十六立候補者の運命の決する日である。泣くも笑ふもあこ三日、各候補の苦闘と心情を想ふ時、一片敬意を表せざるを得ない。然しながら、當然六人の候補者は悲憤の涙を絞る結果に到達せねばならぬ、一家一門の名譽にかけて、一身浮沈の重大事に直面して各候補者は石に噛りついても勝たねばならぬこの決意を持つのは事實である。茲に於て人格いかがわしき者、金權を唯一の力として常に無産者を睥睨してゐた者、無爲無能の老朽連、かくの如き手輩が必らず醜惡なる手段に訴へて不合理なる當選を製造せんとするのは從來の例に鑑みて我々の最も戒めねばならぬ事である。平町四千有權者諸君!!! 平町は町民三萬の平町であつて、町民の利福は眞に平町政に奮闘する町議の現出に依つてのみ望み得らるる一部野心家や、名譽欲にかられた動脈硬化者! 自己一身の榮華に吸々たる金權者流の跋扈に依つて過たれつゝあつた從來の町會を眞に刷新すべき時機は正に目前に迫つてゐるのである。今や「町民の平町」の現出を希ふ有權者は冷靜に各個の人物力量を思考して、勇敢に信する尊き一票の行使をせねばならぬ、黄金の魔の手に眩み、或は舊弊なる情實にさらはれて不純なる投票をなすならば、ただに光輝ある普選を冒瀆するのみならず「町民の平町」をして自ら救ふ可からざる魔の淵に沈ましむるものである。平町四千の有權者諸君!!! 黄金の魔光に眩惑する事なく、情實に拘泥する事なく敢然尊き權利の行使を光りあらしめよ。

## 推薦狀

私は意義ある今回の平町會議員の改選に臨みまして**馬目雅治君**を最適任者として推舉、同情と理解ある有權者諸賢の力に依つて、是非とも當選させたいと思念して止まないものであります。



(君 治 雅 目 馬)

同君は操孤者であり、民政黨石城部會の少壯闘士として、恒に正義の旗幟をかざし社會の第一線にたち奮闘して來たのであります。沈滞した平町會を刷新し多數町民の意向を眞に議會に反映さすには、ごうして、**新らたな普選の畑より生れでた新人**の力に依らねばならぬと深く信するものであります。同君は其の識見に於て、手腕に於て**普選議會に送るに尤も適當な人物であると思ひます。**今や同志知人の熱情な推舉に依つて立候補致しました、四圍の強敵の包圍を受け**樂觀を許せない**趣きにあると傳へられて居ります。何卒苦境に御同情下れて、一層の御援助を重ねて御願ひ致します。

責任者 **三井文吉**  
平町三丁目四番地

町會議員候補者 **馬目武之助君を推薦す**

責任者 金子豊吉  
平町田町卅三番地

町會議員選舉に當り 吾人の常に信賴措かざる **花澤兎五六氏を推薦す**

責任者 叶多銚治  
平町字北目町一五

町會議員候補者 **國府田直良氏を推薦す**

責任者 吉田伴吉  
平町鍛冶町二七

町會議員候補者 **根本品藏氏を推薦す**

責任者 佐藤源五郎  
平町月見町二一

町會議員候補者 **石山治三郎君を推薦す**

責任者 櫛田榮太郎  
平町材木町一七